

2008-11-02  
2008-11-22追記あり  
2010-09-04写真サイズを変更



[チリモンとは？](#)  
[プランクトンとは？](#)  
[材料と道具](#)  
[チリモンの観察](#)  
[こんなのが見つかりました](#)

[魚類](#)  
[甲殻類](#)  
[軟体動物](#)

[こんなのも見つかりました](#)  
[関連サイト](#)

## チリモンとは？

チリモン（チリメンモンスター）とは、ちりめんじゃこに混入している異物のことです。きしわだ自然資料館の方による命名だそうです。で、その実体は、さまざまな動物プランクトンです。最近では科学館などで、小学生を対象にチリモンを観察する会が開かれ、大人気だそうです。

[和歌山県湯浅町のちりめんじゃこ屋さん](#)が、異物が多く混入した、チリモン観察専用の[特殊仕様のちりめんじゃこ](#)を販売しています。通販で販売されていますので、購入してみました。

## プランクトンとは？

プランクトンとは、水中を浮遊する生物の総称です。遊泳する能力をまったく、あるいはほとんど持ちません。一般には小型の水中生物、と理解されているようですが、本来、プランクトンという言葉には大きさの概念は含まれません。したがって1mを超えるようなクラゲでもプランクトンに含まれます。

ちなみに遊泳する生物はネクトン、海底で生活する生物はベントスといえます。

## 材料と道具

[チリモン250g](#)（カネ上から通販で購入、730円）、黒のイラストボード、ピンセット、割りばし（先端を薄く削っておくと使いやすい）、プラスチックシャーレ、ルーペ、海洋プランクトン図鑑、カメラ（マクロレンズと三脚、ケーブルシャッターで撮影）

## チリモンの観察

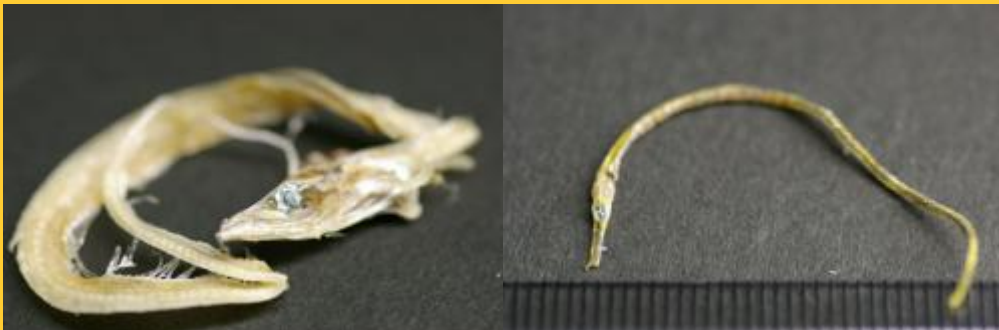


チリモン入りのちりめんじゃこを黒のイラストボード上に広げます。割りばしでかき分けながら、面白そうなものをピンセットでつまみ、シャーレに取っておきます。ついつい、つまみ食いをしてしまいます（塩茹でうまい！）が、チリモンは食用ではありません。自己責任で！

## こんなのが見つかりました

### 魚類

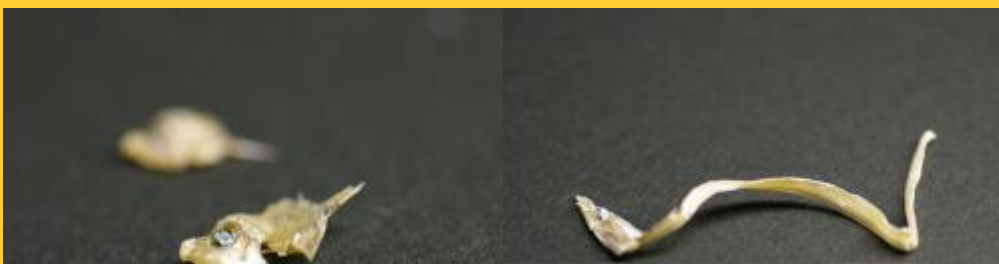
ちりめんじゃこは、おもにカタクチイワシの仔魚を塩茹でして天日で干したものです。探してみるとカタクチイワシ以外の魚類も入ってます。種を判定するのは難しいのですが、



左はタチウオのように見えます。右は、吻の形からヤガラのように見えます。確信はありませんが、（ゆめえびさんから、右側の魚はヨウジウオではないかとコメントをいただきました）

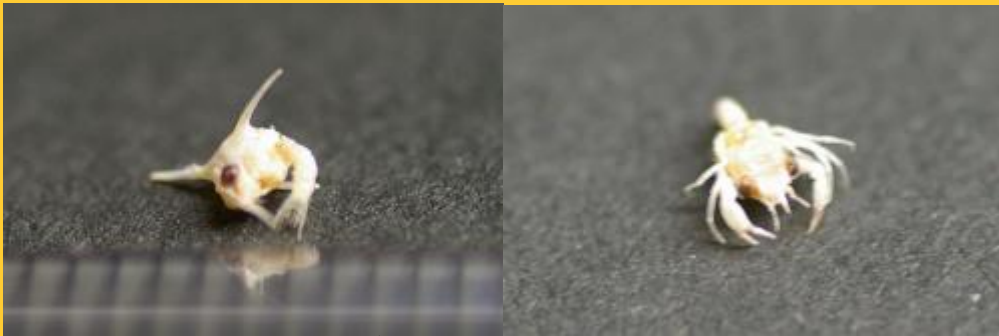


左は、くちばしのように見える口や腹部の様子から見てフグだと思われます。右は、ちりめんじゃこの正体、カタクチイワシです。



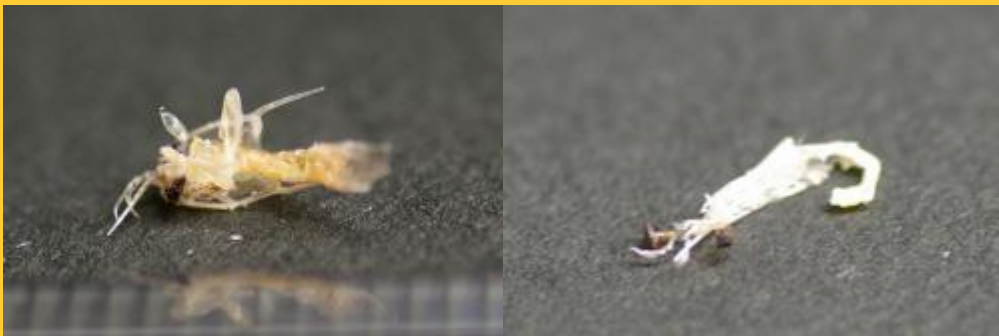
左はカワハギです。右はカマスでしょうか？ よくわかりません。  
(ゆめえびさんから、右側の魚はタチウオではないかとコメントをいただきました)

## 甲殻類



左はカニのゾエア幼生、右はメガロパ幼生です。

受精卵からふ化した直後のカニの幼生を、ゾエア幼生といいます。これが脱皮を繰り返してメガロパ幼生となります。メガロパ幼生は、はさみを持っており、カニらしい格好なのですが、尾部が後ろに延びています。これが腹部に折りたたまれてカニの成体になります。



左のはカマキリに似た特徴的な捕脚を持っているので、たぶんシャコの幼生です。右のは何でしょうか？  
ちなみにシャコは[円偏光の回転方向を識別できる](#)眼を持つ、今までに知られている唯一の生物だそうです。  
(ゆめえびさんから、右側のもシャコではないかとコメントをいただきました。)

## 軟体動物



タコも見つかります。

2008-11-22追記

こんなのも見つかりました



左側はツツノオトシゴという魚です。外見はまるで魚に見えないけども、でも魚です。ツツノオトシゴは、メスが卵をオスの育児嚢に産み付け、そこで受精します。育児嚢の中で稚魚がふ化するので、まるでオスが子供を産むように稚魚が育児嚢から出てきます。

右側はカニダマシです。外見はまるでカニだけども、実はヤドカリの仲間です。カニは1対のハサミと4対の脚を持ちますが、カニダマシもヤドカリも、脚は3対です。

## 関連サイト

[きしわだ自然友の会 > チリメンモンスター on the web](#)  
[見て、見て、チリメンモンスター](#)  
[カネ上 > チリメンモンスターを探せ！](#)  
[WIRED VISION > 「円偏光」を感知できる特殊生物、シャコ](#)

こんにちは、初めまして。私のブログをご紹介くださってありがとうございます。

チリメンのお写真拝見しました！

一番上の段の右は、ヨウジウオだと思います。ヤガラはすごく長いクチバシみたいな口と、これまた長〜い糸のようなシッポがあります。

3段目の右も、もし体の銀色が残っていたらタチウオではないでしょうか？

かなり小さなタチウオも混じっていますので。

シャコの右のも、はっきり見えないので自信はないですが、目の様子がシャコっぽいですね？

チリメンは、完全な姿のものが少ないうえに、茹でられて色が変わっているので、専門家の方でも同定にはお困りのことが多いようです。

専門の方に名前を教えてもらってから、図鑑と見比べても「へ〜これが？」ということもしばしばですもの。

-- ゆめえび (2008-11-04 09:46:22)

ゆめえびさん、こんにちは。

管理人のyu-kuboです。コメントありがとうございます。

それから、参考にさせていただきました。

こちらもありがとうございます。

あの細いのはヨウジウオなんですね。どっちか迷ったのですが、それから、シャコの隣のは捕脚がなかったのでわかりませんでした。そういわれてみると、脚の取れちゃったシャコかも。

判定は難しいですね。

(^^)

-- yu-kubo (2008-11-05 08:13:57)

名前:

コメント:

投稿